

住民主体で福祉のまちづくりを推進する情報交流紙です☒

☒ よつ葉のクローバー KIKUSUI

No.39 2010.11.1

福まち通信

菊水福祉のまち推進センター運営委員会
札幌市白石区菊水6条4丁目3-10
電話 011-887-7006 FAX011-887-7006
URL <http://kikusui-net.jp>

共同募金活動始まる



スーパー・アークス前で活動する南・東・上町地区の民児協の皆さん

全国一斉に「赤い羽根共同募金」が始まる☒

菊水地区では、10月1日に民生・児童委員さんが五つのグループに分かれて、街頭に立ちました。マックスバリュ菊水店、スーパーアークス菊水店、それに地下鉄菊水駅3番出入口の3箇所で街頭募金活動を行いました。



地下鉄入口での北地区民児協の皆さん

民生委員のグループのほか、菊水南町やよい会老人クラブの皆さんたち

や、菊水青空子ども会のお子さん達や保護司会菊水分会の方々が参加されました。保護司会菊水分会の皆さんは東札幌ダイエー店前で募金活動を行いました。



マックスバリュ前の西地区民児協の皆さん

菊水青空子ども会の募金活動☒



10月2日、青空子ども会の皆さんがスーパーマーケット・マックスバリュ前で募金活動を行いました。

元気な呼びかけに地域の皆さんたちは次々と募金に協力していただきました。

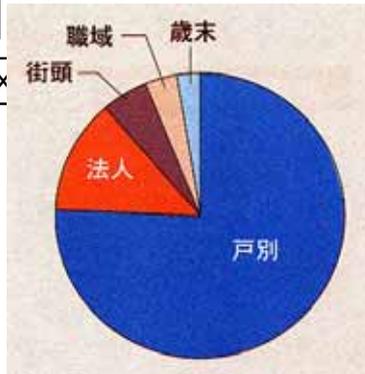


募金活動に参加された方、ご苦労様でした。又、募金にご協力いただいた方々、有難うございました。

昨年の札幌市の募金実績は、☒

1億1,340万6,093円でした。☒

共同募金は、事前に使い道や集める目標額を定め、地域の福祉のための募金と配分(助成)に関する計画をたてて行われます。募金の方法は、戸別募金(各世帯から寄せられる募金)、法人募金(企業・商店・病院から寄せられる募金)、街頭募金(街頭で通行人から寄せられる募金)、職域募金(職場や地域団体から寄せられる募金)と地域歳末募金で構成されています。(上の円グラフを参照してください)



共同募金は地域の福祉活動に役立っています☒

☒昨年の白石区共同募金実績は、右のとおり9,913,953円でそのうちの約74パーセントに当たる7,313,953円が区内の福祉のために活用されました。

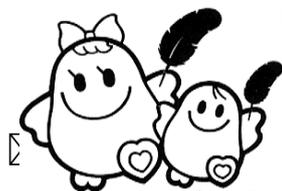
区内全体の配分状況は右表のとおりです。

菊水地区に限定すると、平成21年度菊水地区福祉のまち推進センター運営委員会に対する区社協からの運営事業費特別交付金約95万円のうち、そのおおよそ半分に当たる55万円程度が共同募金からの交付金に当たります。

主な事業は、年2回のふれあい交流会とボランティア研修会、子育てサロン、年間12回の福まち通信「よつ葉のクローバー」発行などに使われています。

共同募金にこれからもご協力をお願いします。

愛ちゃんと希望くん



赤い羽根
共同募金

10月1日▶12月31日

平成21年度白石区共同募金実績

9,913,953円

の募金が集まりました！
ありがとうございます！！



皆様からお寄せいただいた募金のうち、7,313,800円が区内の福祉のために活用されています

高齢者・民間福祉施設の活動に 3,323,000円

- ◆(社)福わらしべ会札幌わらしべ園白石事務所「車輪購入事業」 1,580,000円
- ◆NPO Re~らぶ「車輪購入事業」 1,180,000円
- ◆白石区老人クラブ連合会「世代間交流事業・広報誌発行事業」 413,000円
- ◆白石おもちゃ図書館「運営事業」 150,000円

地域住民主体の福祉活動推進に 665,000円

- ◆白石地区社会福祉協議会 ひとり暮らし高齢者のさわか集い
- ◆東白石地区社会福祉協議会 広報ふれあいネットワーク発行
- ◆東札幌地区社会福祉協議会 社協広報誌「おもいやり」発行
- ◆菊水地区社会福祉協議会 高齢者のふれあい交流会
- ◆北白石地区社会福祉協議会 ふれあいの集い
- ◆北東白石地区社会福祉協議会 ふれあい音楽会
- ◆白石東地区社会福祉協議会 独居老人さわか交流会
- ◆菊の里地区社会福祉協議会 広報誌発行

白石区社会福祉協議会の活動に 2,376,800円

- ◆移送サービス事業 150,000円
- ◆区内社協活動の活性化強化・支援事業「区社協広報誌発行・地域福祉活動強化・支援など」 887,800円
- ◆区・地区福祉のまち推進センター活動交流会事業 100,000円
- ◆地区社協活動助成事業 1,239,000円

共同募金活動に 949,000円

- ◆白石区共同募金会活動「地域での募金活動支援など」949,000円

子育てサロン「ぷりんぷりん」

9月27日、上白石小学校で子育てサロン「ぷりんぷりん」が行われました。

いつものようにお母さんたちが子どもたちを連れて集まっ



てきています。1年生のお友達もきています。子育てサロン「ぷりんぷ

りん」の特徴は、各学年の児童が参加し、幼児と一緒に遊び情操を高めることが狙いです。

この日のイベントは「腹話術」です。日頃、いろいろな施設や学校を訪問し、白毛満の芸名で「夢と希望、笑いと元気の宅配便」としてご活躍の伊藤善彬^{いとうよしあき}さんをお招きしました。

この日は、1年生の交流日でしたが、休み時間になると2年生、3年生、4年生の児童までもが見に来てくれました。開園が近づくと、子どもたちは何が始まるのかと興味津々です。

紅い上着に紺のジーンズ姿の「元気君」がトランクから登場します。「元気君」と子ども達との会話がだんだん弾みだすと、会場は笑いと歓声一杯でした。



今回は腹話術のほかにペープサート(紙人形劇)、童謡、手遊び、皿回しと盛り沢山の内容で楽しませていただきました。皿回しでは、幼児、小学生、お母さん達までが挑戦し、緊張しながらも、喜びと満足感を十分に味わった瞬間だったと思います。

子ども達のはじける笑顔に元気をもらい、伊藤先生の熱演に心から感謝したひと時でした。この企画は、スタッフの永い間の夢でしたので、実現できた喜びはまたひとしおでした。
(坂田紀久恵さん)



高齢者らと茶道体験

☑菊水地区幌東中学校(修田摂=しゅうでん・おさむ校長)で9月29日茶道体験会が行われ、同校の茶室で生徒や招待された地域の高齢者らが茶道に親しみました。

同校には以前から茶室があり、かつては茶道部もありましたが、指導者不在により茶室は使われなくなっていました。昨年赴任された校長先生はそれを残念に思い、「立派な茶室を活用して、学校と地域との交流を図ろう」と考えました。この度ご縁があって、地元で茶道教室を主宰している高橋三枝さんの協力



を得ることができ、学校祭での茶会が実現したのです。



高橋さんら 5 人が、生徒や地域の老人クラブの 12 人にお茶をふるまいました。70 代の女性は、「学校祭には毎年きて楽しんでます。お茶会は初めてですが、美味しく頂きました」と笑顔で話していました。また、お茶会を終えたお年よりは、生徒に案内されてボランティア活動を撮影した写真などの展示やバザーなどを見学して楽しみました。

修田校長先生は、「今回学校祭の企画であるお茶会を通じて、生徒たちと地域住民の方々との交流が、少しは達成できたのかなと思います。今後は、学校祭だけではなく、いろいろな場面で学校と地域との交流ができれば嬉しい限りです」と話してくださいました。



ふれあい交流会準備打ち合わせ

今年度第 2 回目の「ふれあい交流会」の打ち合わせが、10 月 13 日菊水地区会館において行われました。

福まち役員と関係機関の職員 15 名で検討した結果、11 月 16 日(火)午前 10 時からいつもの様に地区会館で行うことに決定しました。

イベントの内容は、午前中は介護予防寸劇「膝痛・腰痛と上手に付き合おう～菊子さん寝たきりか?!の巻」で始まります。いつもの菊子さんが、



たまたま居合わせた区役所保健福祉部長さん(右から 2 人目)も、会議に付合ってくれました



どんな演技を見せてくれるのか、今から楽しみです。

健康相談では保健師らが血圧測定や介護相談にのってくれます。この機会を上手に利用してください。手作りコーナーでは可愛いペン立て作りに挑戦してみてください。趣味のコーナーでは写真コンテストの作品が展示してあります。どんな景色がどんな人たちが写真になっているのでしょうか。



お昼のランチタイムは、おはぎ・みそ汁・漬物・果物が出ます。午後の演芸コーナーでは、地域の有志によるハワイアンダンス、江戸芸かっぽれが披露されます。

高齢者同士の交流と心身のリフレッシュを目的に年 2 回行われています。毎回好評を頂いておりますが、まだ 1 度も参っていない方もいます。ぜひのご参加を期待しています。

平成 22 年度第 2 回
ふれあい交流会へのお誘い

★ 日 期 —— 平成 22 年 11 月 16 日(火)午前 10 時～午後 2 時
★ 期 所 —— 菊水地区会館 (菊水 7 番 2 丁目 2-20)
★ 対 象 —— 菊水地区にお住まいの 65 歳以上の方
★ 定 員 —— 120 名(無料)
★ 申込方法 —— 町内会長、または福まちづくりセンターへ
お早めにお申し込みください
★ 締め切り —— 11 月 9 日(月)

当日のプログラム

毎年好評の「高齢者のふれあい交流会」を開催します。高齢者同士の親しい交流と心身のリフレッシュを目的として、菊水地区のボランティアが、皆さんをお招きする行事です。お友達とお話しあわせの上手なご参加を期待しています。

当日のプログラム

- 介護予防コーナー 「膝痛・腰痛と上手に付き合おう！」
～菊子さんの寝たきりか?!の巻～
- 健康相談 血圧測定、介護相談、薬トレ
- 手作りのコーナー ペン立てを作ろう
- 趣味のコーナー 囲碁、将棋コーナー、写真コンテスト作品展示
- ランチタイム おはぎ・みそ汁・漬物・果物
- 演芸コーナー
 - 模擬芸「江戸芸かっぽれ」
* 菊水地区の有志による江戸芸かっぽれが披露されます。
 - ハワイアンダンス
ハワイの音楽を聴きながら踊りましょう。

どうぞご期待ください

主 催 菊水地区福祉のまち推進センター運営委員会
協賛団体 菊水地区福祉協議会、菊水地区社会福祉協議会、菊水地区民生児童委員会、
日本福祉協会菊水分会、菊水地区福祉センター、菊水地区福祉センター、
菊水地区社会福祉協議会、菊水地区福祉センター、介護予防センター、
菊水まちづくりセンター TEL: 811-9440 FAX: 811-9881

編集後記 赤い羽根募金が始まり、秋が駆け足で山から下りてきます。ラジオ体操のグループでの朝の挨拶が、いつの間にか「冷えてきましたね」に変わっています。皆さん風邪などひいてはいませんか？ インフルエンザの予防注射はお済ですか？ 11 月には恒例となった「高齢者ふれあい交流会」があります。元気でお会いするためにも、冬に備えるためにも、準備には万全を期しましょう。高齢社会にたいする準備も同じことですよ。(枝元編集委員)